

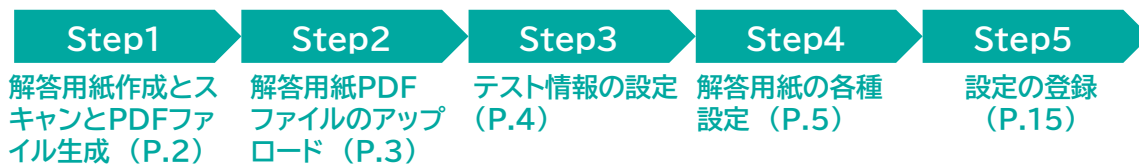
利用ガイド

② 解答用紙登録

解答用紙や模範解答を登録する

解答用紙を登録する

本ドキュメントは、「解答用紙・模範解答用紙の登録、各種設定」手順について説明します。
実施する作業の流れは、以下です。



詳細な操作方法は「【操作マニュアル】解答用紙登録.pdf」を参照してください。

【Step1】 解答用紙・模範解答の作成とスキャンとPDFファイル生成 解答用紙作成・スキャン時のポイント

- ◆ 年組番号、氏名、解答欄はなるべく矩形で作成してください。

下線やカッコではなく、四角の枠で年組番号や氏名欄、解答欄を作成することで枠が自動で作成されます。

自動認識される例

四角で囲まれているので枠が自動作成される。

自動認識されない例

四角で囲まれていないので枠が自動作成できない。

()

※ このような場合は、手動で枠の作成を行います。

- ◆ 文字認識する解答欄の場合、解答欄の中に問題番号など含めないでください。

解答用紙の中に、学習者の書いた文字以外が含まれている場合、認識精度に影響する場合があります。なるべく、解答欄の中には学習者以外の文字が含まれないようにしてください。

認識しやすい例

解答欄の中に文字や記号がない。

1

1-1

誤認識の可能性がある例

解答欄の中に設問番号、カッコ、単位などがある。

1-1

個

()

- ◆ マークシートの解答欄とマークは均等に配置してください。

自作のマークシートを作成する際、マークの間隔が不均等だと、マークを読み取れません。枠とマークが均等に配置されるように作成してください。

正しい配置の例

間隔が均等に配置されている。

問1

①②③④⑤

認識できない例

間隔が均等に作成されていない。

問1

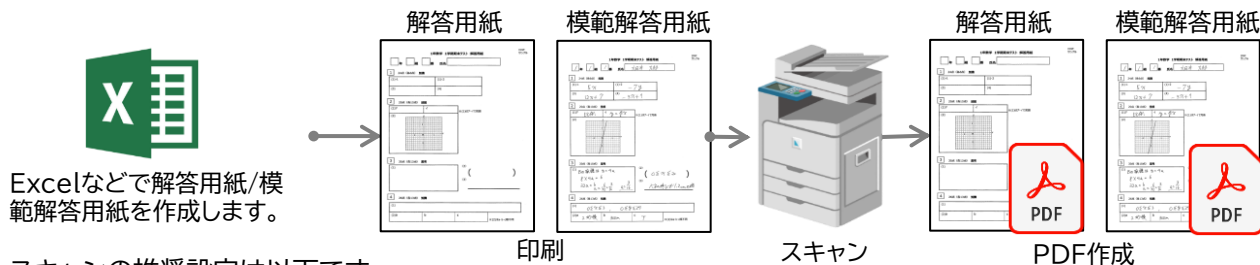
①②③④⑤

問1

①②③④⑤

解答用紙を登録する

リアテナントに登録する解答用紙と模範解答を複合機やスキャナーでスキャンして、PDFファイルにします。



スキャンの推奨設定は以下です。

用紙サイズ	対応可能用紙サイズ:A3、B4、A4、B5、A5 ※ B4用紙をA4サイズなどに縮小してスキャンした場合、線が細くなり、認識しなくなる可能性があるので行わないでください。 ※ Wordオーサリングで対応している用紙サイズはA3、B4、A4、B5です。
カラー	グレースケール
解像度	300dpi
濃度や画質	ふつう以上 ※ 出席番号自動認識や文字認識を行う場合、濃度は「濃いめ」設定を推奨しています。スキャンした答案の濃度が薄い場合、認識精度が著しく低下する可能性があります。
用紙の向き	縦型の答案(や模範解答)の場合:縦 横型の答案(や模範解答)の場合:横 ※ 機種によっては、90度回転が必要な場合があります。
両面の場合	両面スキャンを行ってください。
フォーマット	PDFファイル ※ jpegやtiffやpngは選択しないでください。 ※ 拡張子は小文字の「.pdf」としてください。大文字の場合、登録できませんのでご注意ください。 ※ パスワード付のPDFファイルは利用できません。
地色調整	調整する ※ 機種によって名称や設定内容が違うので注意してください。

【Step2】 解答用紙PDFファイルのアップロード

- ① 「解答用紙登録」をクリックします。
- ② 緑色の枠内に白紙の解答用紙PDFファイルをドラック&ドロップまたは「または、ファイル選択...」ボタンをクリックして、解答用紙PDFファイルをアップロードします。
- ③ アップロードしたPDF名を確認します。
- ④ 「解答用紙をアップロード」をクリックします。



「解答用紙を自動作成する」(デフォルトでチェックされています)にチェックされている場合、システムが自動で枠を作成します。枠を自動作成しない場合はチェックを外してください。

解答用紙を登録する

【Step3】テスト情報の設定

テスト情報設定

☐ 小学校
 ☒ 中学校
 ☐ 高等学校

教科・科目 ☒ 共通教科 ☐ 専門教科

数学 教科を選択すると、科目を選択できます。
 数学 I 数学 II 数学 III
 数学 A 数学 B 数学 C
 数学活用

教材

学習内容

テスト

テスト分類 ☒ 定期テスト ☐ 単元テスト ☐ 小テスト ☐ ドリル (予習・復習・自主学習)

定期テスト・単元テストはTeacher's Eyeで分析され、各種グラフを生成できます。

ここで設定する設定値が、以降各機能での検索条件で使用されます

教科・科目の選択

- ① 任意の「学校種別」をクリックします。
- ② 任意の「教科・科目」をクリックします。

☐ 小学校
 ☒ 中学校
 ☐ 高等学校

小学校・中学校のイメージ

国語	社会	社会 (地理)
社会 (歴史)	社会 (公民)	数学 2
理科	音楽	美術
技術・家庭	保健体育	外国語 (英語)
その他		

高等学校のイメージ

教科・科目 **2** ☒ 数学 教科を選択すると、科目を選択できます。

数学 I 数学 II 数学 III
 数学 A 数学 B 数学 C
 数学活用

教材、学習内容、テスト、テスト分類の設定

- ① 教材、学習内容、テストを設定します。
- ② 任意の「テスト分類」をクリックします。
- ③ 「次へ」をクリックします。

教材 **1**
※40文字まで
 学習内容
※40文字まで
 テスト
※40文字まで
 テスト分類 **2** ☒ 定期テスト ☐ 単元テスト ☐ 小テスト ☐ ドリル (予習・復習・自主学習)

定期テスト・単元テストはTeacher's Eyeで分析され、各種グラフを生成できます。

3 次へ

ここで設定したテスト情報が、リアテナントの各機能の検索条件で利用します。

例) 採点・返却画面の検索条件設定

年度 年 組 グループ 教科・科目

教材 学習内容 テスト

☒ 採点済みを含む

Teacher's Eyeの分析対象としたい場合は、テスト分類で「定期テスト」「単元テスト」のどちらかを選択します。

解答用紙を登録する

【Step4】解答用紙各種設定

解答用紙各種設定画面全体のイメージ

模範解答PDFファイルをアップロードします。

作業の流れが表示されます。

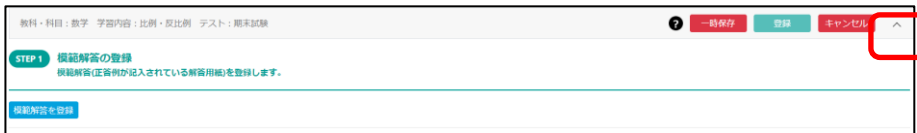
枠の設定操作

設問情報の設定操作

解答用紙に学習者情報枠、解答枠、合計点欄をマウス操作で設置します。

設問の設定情報(設問番号、配点、観点など)をリストで表示します。

枠の作成領域を広げるため、画面右上の「^」をクリックしてください。上部が非表示になります。もう一度クリックすることで元に戻ります。



「一時保存」を行い、再度作業を継続できます。

- ① 画面右上の[一時保存]をクリックし、一時保存します。
- ② 「解答用紙登録」の「一時保存情報」の「編集」をクリックします。



ここに解答用紙PDFファイルをドロップしてください。
または、ファイル選択...

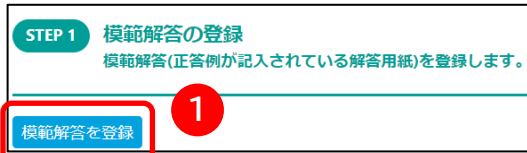
一時保存情報

保存日時	教科・科目	教材	学習内容	テスト	作成者	一時保存情報
2023年03月23日 11:33:15	数学	教材	学習内容	テスト	作成者	編集

解答用紙を登録する

模範解答PDFをアップロード(任意)

- ① 「模範解答を登録」をクリックします。
- ② 緑色の枠内に模範解答PDFファイルをドラック&ドロップします。
- ③ 「OK」をクリックします。



- ・模範解答を登録すると、解答用紙登録画面では「模範解答へ切替」ボタンをクリックすることで、模範解答を表示しながら各種設定を行うことができます。また「文字種範囲と正答」の正答を自動で設定できるようになります。
- ・採点画面では採点を行う際に、模範解答を表示しながら採点できます。



【操作方法】領域選択有効/無効

枠を作成するか、枠を選択するかを切り替えます。

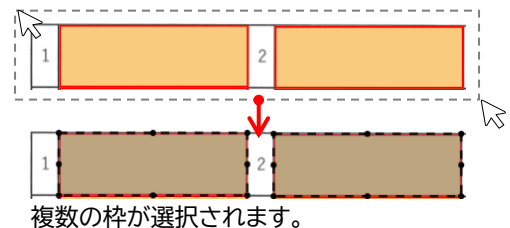


枠を作成します。



枠を囲うことで、枠を選択します。複数の枠を囲うこともできます。

「有効」の場合



【操作方法】枠の作成

枠が自動で作成されなかった場合や、手動で作成する場合に行います。

解答枠・学習者情報枠を設定するための枠を作成する為に「領域選択」を「無効」にします。



解答用紙に四角の枠がある場合、枠の中にカーソルを合わせると、緑の枠が表示されます。その状態でクリックすると枠が作成されます。



枠を作成したい場所でマウスをドラッグすると枠が作成されます。



【開始】でドラッグし【終了】でマウスを離す

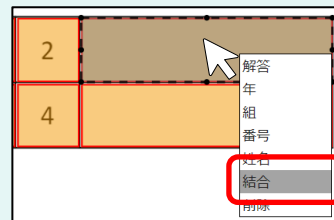
解答用紙を登録する

【操作方法】 枠の削除

誤って認識された枠、不要な枠を選択し、「削除」ボタンをクリックします。選択された枠が削除されます。

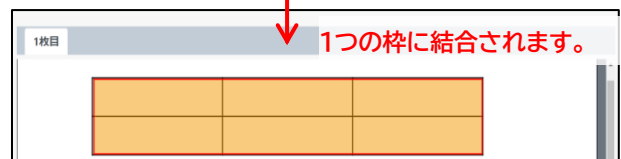
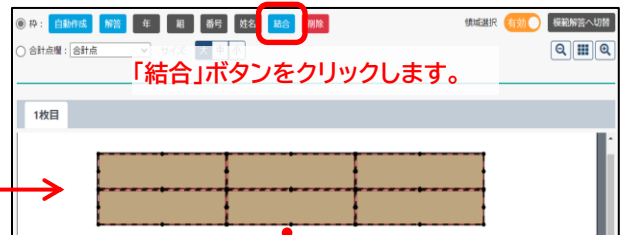
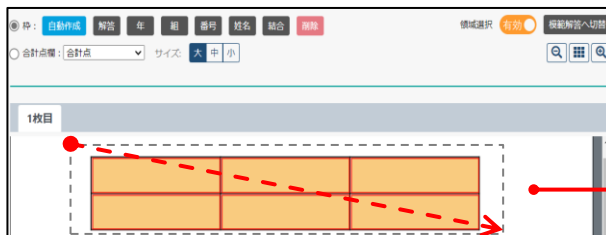
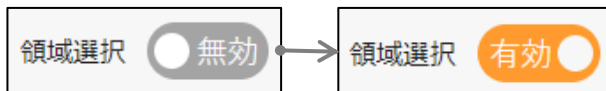


- 枠を選択した状態で「Delete」キーを押しても削除できます。
- 枠を選択し、右クリックすると右図のメニューが表示します。「削除」で枠の削除が行えます。



【操作方法】 枠の結合

複数枠として認識された枠など枠と枠を結合できます。



- キーボードの「Ctrl」キーを押しながら、複数の枠を選択できます。キーボードの「Ctrl」キーを押しながら選択する場合は、「領域選択」が「無効」状態でも選択できます。
- 「削除」同様、右クリックで表示されるメニューから「結合」が行えます。

解答用紙を登録する

枠に学習者情報を設定する

年、組、出席番号、姓名枠の設定を行います。

いずれかを設定したい枠を選択し、「年」「組」「番」「姓名」のボタンをクリックします。

● 枠: 自動作成 解答 **年** 組 番号 姓名 結合 削除 領域選択 無効 模範解答へ切替

○ 合計点欄: [合計点] サイズ: 大 中 小

枠を選択し、上記赤枠のボタンをクリックします。

1枚目

年 組 番 氏名

↓

1枚目 年、組、番、姓名欄が設定されます。

年 年 組 組 番 番 氏名 姓名



枠選択後、右クリックのメニューからも設定が行えます。

枠に解答枠を設定する

解答枠の設定を行います。

設定を行いたい枠を選択し、「解答」ボタンをクリックします。

● 枠: 自動作成 **解答** 年 組 番号 姓名 結合 削除 領域選択 有効 模範解答へ切替

○ 合計点欄: [合計点] サイズ: 大 中 小

枠を選択し、「解答」ボタンをクリックします。

1枚目

1 2 3 4

↓

1枚目 枠の色がピンクに変わり、「解答」枠になります。

1 2 3 4



枠選択後、右クリックのメニューからも設定が行えます。

解答用紙を登録する

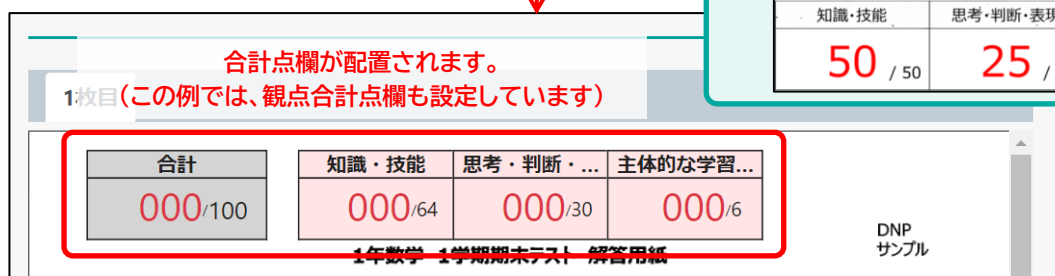
合計点・観点別合計点・大問別合計点欄を設定する

合計点欄、観点別合計点欄、大問別合計点欄を配置します。

「合計点欄」を選択し、いずれを配置するかをプルダウンから選んでください。



「合計点」や「観点別合計点」などを選択し、枠のサイズを大中小から選択します。その後、配置したい位置をクリックします。



！文字数の多い観点は、画面上では見切れますが、出力したPDFは以下のように調整されます。

知識・技能	思考・判断・表現	主体的な学習態度
50 / 50	25 / 25	25 / 25

合計点欄は配点が設定されている場合に利用できます。配点の設定を行った上で設定してください。

種類	配置可能な条件	配置可能な上限数
合計点	配置が1点以上の解答枠が1つ以上存在する。 (配点が設定された解答枠が1つもない場合は配置できません)	解答用紙に1つ
観点別合計点	配点が1点以上で、かつ観点が紐づいた解答枠が1つ以上存在する。 (観点が設定された解答枠が1つもない場合は配置できません)	観点ごとに1つ
大問別合計点	配置が1点以上で、かつ大問が紐づいた解答枠が1つ以上存在する。(大問が設定された解答枠が1つもない場合は配置できません)	大問ごとに1つ

解答用紙を登録する

大問番号を設定する

- ① 大問の設定する枠を選択します。
- ② 「設定情報の種類」からで「大問」を選択し、任意の番号をクリックします。
例えば、10を入力する場合は「1」の次に「0」を入力してください。

① 大問にする解答枠を選択

② 「大問」を選択し番号を設定

解答枠に大問の番号が設定されます。

大問列に番号が設定されます。

大問	小問	配点	領域/単元	観点	選択肢の番号	正答	完答
1	1	2	-	-	-	-	-
1	1	2	-	-	-	-	-

！ 先にすべての枠に大問の設定をおすすめします。大問を設定しない場合は、以下に進んでください。

小問番号を設定する

- ① 枠をすべて選択します。
- ② 「小問番号自動採番」ボタンをクリックします。

① 小問

② 小問番号自動採番

小問列に番号が設定されます。

大問	小問	配点	領域/単元	観点	選択肢の番号	正答	完答
1	1	2	-	-	-	-	-
1	1	2	-	-	-	-	-

！

- 小問の枠で数字キーを入力すると小問が設定されます。入力後「Enter」キーで次の解答枠に移動し、連続で入力できます。(大問も同様)
- 「小問」の数字キーは、単一の解答枠を選択時のみ、クリックできます。
- 小問列には、右図のように「-」を含めた番号を設定できます。

大問	小問
1	1
1	1-1
1	1-2

解答用紙を登録する

配点を設定する

- ① 配点設定する解答枠を選択します。
- ② 「設定情報種類」を「配点」に選択し、「数字」ボタンをクリックします。

設定情報種類: 配点

数字

設問数	小問	配点	領域/単元	観点	選択肢の範囲	正答	完答
1	1	2	数と式/正の数と負の数				
2	2	2	数と式/正の数と負の数				
3	3	2	数と式/正の数と負の数				
4	4	2	数と式/正の数と負の数				

③ 「配点」が設定されます。

領域/単元を設定する

- ① 領域/観点を設定する解答枠を選択します。
- ② 「設定情報の種類」を「単元/領域」、「学年」を任意の学年、「単元/領域」を任意の単元/領域にそれぞれ選択し、「設定」ボタンをクリックします。

設定情報種類: 領域/単元

設定

学年: 中学1年生

領域/単元: 数と式/正の数と負の数

設問数	小問	配点	領域/単元	観点	選択肢の範囲	正答	完答
1	1	2	数と式/正の数と負の数				
2	2	2	数と式/正の数と負の数				
3	3	2	数と式/正の数と負の数				
4	4	2	数と式/正の数と負の数				

数と式/正の数と負の数

マウスオーバーで全文字が確認できます。

③ 「領域/単元」が設定されます。

観点を設定する

- ① 観点を設定する解答枠を設定します。
- ② 「設定情報の種類」を「観点」を選択します。「学年」を任意の学年、「観点」を任意の観点到それぞれ選択し、「設定」ボタンをクリックします。

設定情報種類: 観点

設定

学年: 中学1年生

観点: 知識・技能

設問数	小問	配点	領域/単元	観点	選択肢の範囲	正答	完答
1	1	2	数と式/正の数と負の数				
2	2	2	数と式/正の数と負の数				
3	3	2	数と式/正の数と負の数				
4	4	2	数と式/正の数と負の数				

③ 「領域/単元」が設定されます。

解答用紙を登録する

文字種範囲と正答を設定する

1文字で答える解答枠に「文字種範囲と正答」を設定すると、学習者が記入した解答を自動で読み取り、自動採点が行われます。採点業務のスピードアップに繋がります。

模範解答を取り込むことで、自動で正答が読み取れます。

- ① 設定する解答枠を選択します。
- ② 「設定情報の種類」で「文字種範囲と正答」を選択します。

- ③ 「文字種範囲」を選び、「選択肢の範囲」と「正答」を選択します。
- ④ すべて選択後「設定」ボタンをクリックします。変更する際も同様です。

- ・ 解答枠が重なっている場合、正しく自動採点できない場合があります。解答枠が重なっていないことを確認してください。
- ・ 設定や変更を行った後は必ず「設定」ボタンをクリックし、設定を反映してください。
- ・ 複数選択はできません。その場合は、完答問題として設定してください。

設定が反映されると、解答枠が「青色」になります。正答を変更する場合は、「正答」のプルダウンからも行えます。

- ・ 模範解答を設定することで、「正答」を選択せずに「設定」ボタンをクリックした場合、自動で模範解答から「正答」が読み取られ設定されます。

解答用紙を登録する

完答を設定する

- ① 完答問題に設定する解答枠を選択します。
- ② 「設定情報の種類」で「完答」を選択します。



- ・ 完答の解答枠は、1つの解答用紙に100個まで設定可能です。
- ・ 1つの完答に含められる解答枠は10問までです。
- ・ 1つの完答の解答枠すべてで、同じ「領域/単元」「観点」「配点」が設定されます。

- ③ 「採点方法」から「完全一致」「順不同」「部分一致」を選択します。



完全一致	解答順と解答すべてが正しい場合にのみ、正解(O)になる設問です。
順不同	解答順は問わず、すべての解答が正しい場合、正解(O)になる設問です。
部分一致	いずれか1つでも正解していれば、正解(O)になる設問です。正解の数で点数が変わります。

- ④ 設問の並び順「 」ボタンのいずれかを選択し、「設定」ボタンをクリックします。



完答設定した設問の採点画面イメージ



完答が設定されます。



最初の解答枠のみ編集できるようになり、それ以降の解答枠は編集できなくなります。

- ・ 完答に設定している枠が1つになると完答設定が解除されます。
- ・ 完答問題の配点は合計点を設定します。2つの解答枠があり、それぞれ2点の場合は、「4」点を設定します。「部分一致」の場合は、設問数で割り切れる配点を設定してください。

解答用紙を登録する

マークシートを設定する

右図のようなマークシートに対して解答枠の設定、設問数、選択肢数、選択肢の範囲設定、読取位置の設定、正答の設定を行います。

(1)	25点 (各5点) 知識・技能									
1	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
2	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
3	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
4	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
5	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩

マークシート用の解答枠を設定する方法は2種類あります。

- ① 設問単位に解答枠を作成し、設問単位でマークシートの設定を行う方法
- ② 複数の設問を1つの解答枠として作成し、その後、マークシートの設定で等幅に分割する方法

本ドキュメントでは、「① 設問単位に解答枠を作成し、設問単位でマークシートの設定を行う方法」を説明します。

(1)	25点 (各5点) 知識・技能									
1	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
2	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
3	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
4	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
5	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩

枠を手動／自動で作成します。
複数枠を選択し、解答枠に設定します。
(背景:オレンジ)

(1)	25点 (各5点) 知識・技能									
1	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
2	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
3	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
4	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
5	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩

解答枠に設定されます。(背景:ピンク)
※ 解答枠に設定していない場合、以下のマークシート設定が行えないので必ず解答枠に設定してください。

設定情報の種類: マークシート
設定
設定の解除

選択肢の方向: ☐ 縦 ☒ 横
 設問数:
 選択肢数:
 選択肢の範囲:

マークシートの各種設定を行います。この場合、「設問数」は「1」、「選択肢数」は「10」を入力し「設定」ボタンをクリックします。

選択肢の方向: <input type="radio"/> 縦 <input checked="" type="radio"/> 横	縦横のマークシートを選択します。
設問数: <input type="text"/>	分割する解答枠の数を設定します。
選択肢数: <input type="text"/>	選択肢数を設定します。
選択肢の範囲: <input type="text"/>	0から開始か1から開始かを選択します。 ※ 設問数、選択肢数を設置すると選択できるようになります。

(1)	25点 (各5点) 知識・技能									
1	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
2	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
3	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
4	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
5	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩

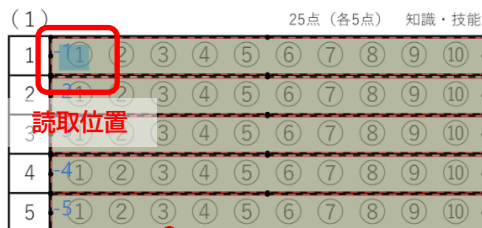
解答枠が、「マークシートの解答枠」として設定されます。
マークシートの場合、枠の背景が「黄色」になります。

詳細な操作方法は「【操作マニュアル】解答用紙登録.pdf」
「2.6設問情報の設定⑧マークシート」を参照してください。

解答用紙を登録する

塗りつぶされる位置(読取位置)の調整を行います。読取位置は青色で表示されます。

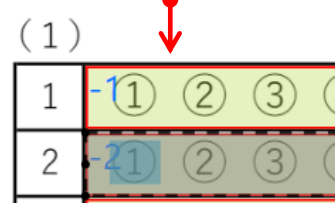
マウスで操作しながら、塗りつぶされる位置の上に重なるように読取位置を移動し、幅や高さの調整を行います。



① 複数のマークシート解答枠を選択した状態で、読取位置の調整を行います。こうすることにより、選択されたすべての読取位置が調整されます

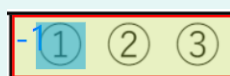
※ マウスを読取位置の隅に移動することで、幅や高さの調整が行えます。

※ 読取位置はすべてのマークに対して設定するわけではなく、一番最初のマークに対してのみ設定します。



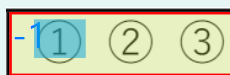
！ 読取位置の幅が広すぎたり狭すぎたりした場合、塗りつぶされた選択肢を正しく認識できない場合があります。なるべく正確に調整してください。

認識されやすい例

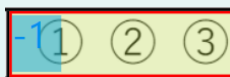


- ・マークの上に読取位置が重なる状態
- ・マークに対して読取位置の幅が均等の状態

認識されにくい例



読取位置が狭い



読取位置がずれている

正答のマークをマウスで選択し、正答を設定します。正答が複数ある場合は、複数のマークを選択してください。正答のマークを間違えた場合は、間違えた正答をもう一度選択すると、解除されます。

(1) 25点 (各5点) 知識・技能

設問数: 5問 合計点: 10点

	大問	小問	配点	領域/単元	観点	選択肢の番号	正答	完
<input type="checkbox"/>	-	1	2	-	-	1~10	6	-
<input type="checkbox"/>	-	2	2	-	-	1~10	5,7	-
<input type="checkbox"/>	-	3	2	-	-	1~10	4,6	-
<input type="checkbox"/>	-	4	2	-	-	1~10		-
<input type="checkbox"/>	-					1~10		-

マウスで選択したマークの位置番号が正答として設定されます。

！ 模範解答を登録している場合、「正答」を選択せずに「設定」ボタンをクリックした場合自動で模範解答から自動で読み込まれ「正答」を設定します。

【Step5】 解答用紙設定の登録

年組、番号、氏名欄、解答枠や観点、配点などの設定がすべて正しいことを確認します。問題がなければ、画面右上の「登録」ボタンをクリックします。

一時保存

登録

キャンセル